

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月07日

計画の名称	佐賀県における大規模盛土造成地の耐震化の推進（第二次スクリーニング、経過観察）（防災・安全）													
計画の期間	令和07年度～令和07年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	佐賀市,唐津市,多久市,伊万里市,鹿島市,嬉野市													
計画の目標	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング優先度評価（第二次スクリーニング計画）の結果により、詳細調査が必要となった盛土について、第二次スクリーニング調査（ボーリング調査等）を行い、盛土の安全性を把握し、地域防災の推進を図る。 第二次スクリーニング計画の結果に基づき盛土の点検・評価等の経過観察を行い、盛土の安全性を把握し、地域防災の推進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		103	A	103	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（令和6年度末）		（令和7年度末）
1	佐賀県内における第二次スクリーニングに着手した市町数を公表対象とし、その割合をR7末までに60%以上とする。 佐賀県内における第二次スクリーニングに着手した市町数をもとに算出する。 第二次スクリーニングに着手した市町数／佐賀県内の大規模盛土造成地が存する市町数	39%	%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	佐賀市	直接	佐賀市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把握調査（第二次スクリーニング）	佐賀市	■					18		-
	A13-002	宅地耐震	一般	唐津市	直接	唐津市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把握調査（経過観察）	唐津市	■					6		-
	A13-003	宅地耐震	一般	多久市	直接	多久市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把握調査（第二次スクリーニング）	多久市	■					18		-
	A13-004	宅地耐震	一般	伊万里市	直接	伊万里市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把握調査（第二次スクリーニング）	伊万里市	■					24		-
	A13-005	宅地耐震	一般	鹿島市	直接	鹿島市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把握調査（第二次スクリーニング）	鹿島市	■					18		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-006	宅地耐震	一般	嬉野市	直接	嬉野市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の安全性把 握調査（第二次スクリーニン グ）	嬉野市	■					19	-	
											小計						103		
											合計						103		